



小さな愛の種を蒔こう
FVI「声なき者の友」の輪
Friends with the Voiceless International

ネット
からし・ネット公開中
<http://www.karashi.net>

世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 54 (2024年9月発行)

創造主の前に「人間の無力さ」を覚える

「想定外」の巨大地震、巨大台風が日本列島を襲っています。被災された方々の痛みが少しでも和らげられることをお祈り申し上げます。大自然の脅威に直面する時、いつも思われるのが“人間の無力さ”です。事態を懸命に分析して将来に備えようという科学者たちの努力には敬服しつつも、人間は被造物の一部であることを忘れてはなりません。「あなたは自分の心を神のように見なしたが、あなたは人であって、神ではない。」(エゼキエル 28:2b)

代表カタリスト・神田英輔

被造物ケアと農業

今年の夏も酷暑でした。農業など野外作業従事者にとって、いのちの危険を考えるほどの焼けつく日差でした。2020年までの25年間で日本の農家戸数は3分の1の175万戸まで減少し、70才以上の農業従事者が70%以上になったそうです。過酷な労働条件や気象で作物生育の変動が大きく収入が不安定なため、現在の日本の農業の先には暗雲が垂れ込めているようです。土壌や気候に合わせた地域独特の農業文化存続の危機も唱えられます。人のいのちを支え、食べる喜びを提供する農業は社会の根幹です。けれども実際は、農業は社会の隅に迫いやられ、若い世代の目には全く魅力なく映ってきました。今になって大地に触れ、農業に関わるようになり、上の世代である私たちが食べることや食べ物を作る作業を空気のように当たり前と思い込み軽んじてきたことが判るようになり、次世代に申し訳なく思います。

過酷な農作業に省力化は必須で、草の抑制と土の乾燥防止に土を覆う穴あきマルチシートが重用されています。ところが、太陽の紫外線で分解されたナノ・プラスチックは土壌に紛れてしまいます。土に還る生分解マルチシートもありますが、値段が何倍にもなり割が合いません。「被造物ケア」の視点から、マルチの代わりに藁を敷くことは草の抑制、土の乾燥防止、さらに有機の追肥効果として、作物と土壌微生物という被造物全体に優しいものです。けれども、実際にやってみるとなかなかの重労働！ 農業初心者の私は、藁を集める作業の鍬を使いこなせず、鍬にも藁の束にも振り回されました。(写真：藁準備中)



すべてが工業的に管理される社会に慣れてしまった私たち人間は、光も水も受粉さえも天候と虫の出現次第で予測不能要因が多い農業を、何とか人間の計画通りにしようとしてきました。遺伝的、化学的介入を施すことが当たり前になり、創造主である神様のご支配を待ちきれない者になっていたのです。利益を出すために大規模単一栽培が最も効率的なことも、実際に携わってよく判りました。けれども、大地が多様な生物を生かすため土壌に合った多様な作物を育てることは、土壌中の微生物、虫たちや他の生き物にも最善です。生

物多様性を尊重することは長期の生存戦略として必要なことでした。神の被造物である作物と大地、そしてあらゆる生き物に触れる農業に関わり、人が恵みの神によってではなく、自分の手でコントロールする世界を作り上げようとしているのを感じます。「人が神を神としないで好き勝手にする」という「罪」の結果は、大地を呪われたものに変質させると旧約の律法や預言書でも繰り返し、警告されてきました。現代世界の私たち人間が崖っぷちにいることを痛感する一方、「被造物ケア」の視点を与えられたからこそ、回復すべき方向という希望の道が示されている恵みを感じる日々です。（カタリスト 柳沢美登里）

十字架の贖いの恵みは被造物にも及ぶ（『もしイエス様が市長だったら』より）



FVI が監訳した書籍『もしイエス様が市長だったら』が 2021 年に発売されてから 3 年間で 1,000 部を販売し、様々な教会で包括的な福音宣教の理解と実践のために用いられています。本書は「隣人を愛し社会を変革する教会」についてだけでなく、被造物をも包括する福音の力についても教えてくれる本です。モフィット師はコロサイ書 1:15~20 の御言葉からこう解説します。「イエス様の血潮は、万物の癒しと回復のために流されたのです。なぜでしょうか？ 被造物すべてが原罪によって崩壊したからです。神はご自分の被造物を愛しておられ、すべてのものをご自身と和解させたいと願っておられるのです！（中略）イエス様のご計画は、御父のご計画と同じなのです。そこには、人類の霊的救済に加え、全被造物の神との和解が含まれているのです」（『もしイエス様が市長だったら』83 頁）。

人類の強欲と自己中心性によって被造物がダメージを受け、グローバルサウスのみならず日本を含む全世界で気候変動の被害者が生まれつつある。今、教会が「神が造られた全被造世界を贖う十字架の力」を十全に理解し、イエスの愛をもって周囲の被造物をケアし、管理していくことは 21 世紀の教会の大切な課題です。未読の方は是非本書を手に取り、十字架の贖いの恵みの途方もない広さ深さについて学んでみませんか？



スマイルブックスの販売サイト
Amazon より安く買えます！

その他の活動（2024 年 6 月～8 月）

富山国際大学（富山）、東京武蔵野福音自由教会・日本語部&英語部、立川福音自由教会、アジアの集い・National Prayer Breakfast（以上東京都）、南浦和バプテスト教会、川口福音自由教会、北上尾チャペル、戸田福音自由教会（以上埼玉県）、東京基督教大学、都賀キリスト教会、聖望キリスト教会（以上千葉県）、万座温泉ホテル（群馬県）、ICBC（愛知県）胡屋バプテスト教会（落穂の会・祈祷会）、糸満シーサイドチャペル、白い家フェロシシップチャーチ（リーダーズセミナー）、沖縄ヘブンズチャーチ、沖縄世界宣教教会、久米めぐみ教会、那覇バプテスト教会（以上沖縄）、日基福島教会（札幌・修養会）、Ozaukee Congregational Church（米国）、などで、カタリストとしての奉仕をさせていただきました。参加して下さった方々、共に労して下さった皆様に心より感謝いたします。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

*このレターは、希望された方に郵送させていただきます。送付先の変更、差し止めなどは、事務局にお知らせください。

*国内のカタリストを支援する場合、カタリスト名を、海外の活動を応援する場合、国名などを通信欄にご明記ください。

● 「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-3036-2776（神田）